

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 多摩市立和田中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒206-0001

東京都多摩市和田 234 番地

E-mail :

Website : <http://academic3.plala.or.jp/wadachu/>

児童生徒数：男子 206 名 女子 191 名 合計 397 名

児童・生徒の年齢 12歳～15歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育 (ESD) (国際理解 世界遺産 平和・人権 環境 気候変動
生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 その他 ()
 そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

- ・ 緑のカーテンの作成・栽培活動（ゴーヤ・西洋アサガオ・ひまわり）
- ・ 学校施設内の落ち葉を利用した堆肥づくり
- ・ CO2削減と日常生活の指導
- ・ 食と体力増進との関連させた指導 など

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用 ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ ）

今年度の活動結果について（下記から選択して下さい。）

- 大変効果的な活動ができ、大変満足。 効果的な活動ができ、満足。
- 効果的な活動ができず、やや不満が残る。

どのように活動を学校のプログラムに盛込んだか記載願います。

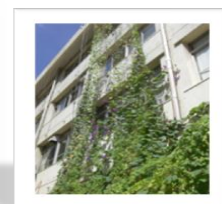
- ・ 地域の清掃ボランティアを行事として設定。全校生徒で公園を含む地域の清掃にあたり、ごみ分別をしながら落ち葉などは校地内に作成した堆肥ボックスで活用した。
- ・ 全校生徒にゴーヤの種を配布し、家庭で栽培をした。また、栽培した苗を地域などの事業所に配布。学校花壇での栽培では屋上まで達する緑のカーテンを育て、食と環境に関する指導を展開した。

今までの活動の中で、教育の質の向上に効果のあった活動がありましたら、記載願います。

ESDを中心とした活動の広がりや、教科指導を中心に様々な指導法の工夫が見られ、教職員の指導力向上につながっている。

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。

- 紙媒体の参考資料（新聞、出版物など） CD-ROM 写真
- その他（ ）



以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ
記載をお願いします。

- 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。
年度末に実施している全校行事の総合的な学習発表会での生徒の言語に対する技能やコミュニケーション能力の向上を目指し、教科、学級活動、行事などの様々な活動の指導場面で工夫がみられた。

- 実施テーマに関連した研究旅行の実施。

- 他国の学校との交流や相互協力の実施。(交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。)

- 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な10年を記念する取組の実施。(国際母語の日、国際天文年、識字の10年など)